

進級認定

学期末試験により成績評価を行ない、100点満点中で60点以上を合格とする。(不合格となった者は、再試験を実施する。)また、出席率4分の3以上の出席していることと合わせ、毎年3月の教官会議にて、年間を通し単位を取得し合格したものに進級認定している。

卒業認定

3年間で履修すべき科目の全てを履修し単位を取得する事、出席日数すべき日数の4分の3以上の出席をしている事が卒業の条件とし、毎年1月の教官会議にて、卒業認定の可否を決定している。

客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要

期末試験科目の合計点・平均点で順位を決定し、一覧作成している(例えば、20名のクラスでは、下位4分の1は5人となる)。順位は教員で情報を共有し、成績下位の学生には、補講・指導等を行っている。期末試験結果は掲示し公表している。